YUUKI

YUUK 炭酸シャワー

品番　YTS– 001

保存用

保証書添付

取扱説明書

このたびはユウキ炭酸シャワーを、お買い上げいただきまして まことにありがとうございました。

- この取扱説明書は、本製品の使いかたと使用上の注意事項などについて記載しています。
- ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。
- お読みになった後も保証書と一緒に、すぐに取り出せる所へ大切に保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は『お買い上げ日、販売店名』などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

●表示マークについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2〜3

●安全上のご注意（必ずお守りください）・・・・・・・・・・P3〜5

●各部のなまえと仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6〜7

●使いかたとお肌へのお手入れのしかた ・・・・・・・・・・P8〜10

●ご使用後のお手入れと保存のしかた・・・・・・・・・・・・P11

●炭酸ガスカートリッジ（液化炭酸ガスボンベ）の取り扱い上の注意・ P12〜13

●故障かな？と思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・P14

●保証とアフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・P15

●別売部品購入のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・P15

表示マークについて

この注意事項は、お客様に製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。

取扱説明書や製品のラベルに記載されている⚠マーク付きの説明は、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

■危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをした場合に生じると想定されている内容を『警告』『注意』の2つに区分しています。

⚠警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険のあることを示します。

⚠注意 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

※破損したままで使用しますと、損害事故の原因になります。

このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

このマークは、強制（必ずしなければならないこと）を示します。

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告	
禁止	・弊社指定の炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）以外のガスは使用しないでください。 ・分解・改造はしないでください。 ・炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）の吐出口を口元には向けないでください。 ・周辺温度が 0℃以下、 40℃以上の場所で放置しないでください。
	・レギュレーター、炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）の加熱冷却は行わないでください。 ・炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）は必ずガスがなくなるまで取り外さないでください。 ・ユウキ炭酸シャワーは家庭用です。業務用や弊社指定の化粧水の噴霧以外の目的にはご使用にならないでください。
強制	・お子様の手の届かない場所に設置・保存してください。 ・お子様がパーツ類を飲み込まないようにしてください。窒息する恐れがあります。 ・ガス漏れなどの異常があった場合は、すみやかに使用を中止してください。

※けが・事故・故障の原因となりますので行わないでください。

⚠注意

禁止

・人に向かって噴射しないでください。
・落したり、強い衝撃を与えないでください。
・炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）に霜が付着した場合、直接手で触れずタオルなどを巻いて取り扱ってください。濡れた手では取り扱わないでください。

強制

⚠注意 下記の人は必ず医師とご相談のうえ使用してください。
お肌のトラブルの原因となります。

●急性疾患の人・悪性腫瘍のある人
●妊娠中の人（ホルモンバランスが不安定で肌トラブルの原因となることがあります。）
●アレルギー体質で敏感肌の人
●皮膚炎、過度の日焼けなど、皮膚に異常のある人
●肌に傷や湿疹、はれものなどのある人
傷、はれもの、湿疹、かぶれなど、異常のある部位にはお使いにならないでください。

化粧水がお肌に合わない時は、使用を中止し、皮膚科専門医などにご相談ください。
そのまま使用を続けますと、症状が悪化する恐れがあります。
○使用中に赤み・はれ・かゆみ・刺激などの異常が現れた場合。
○使用したお肌に、直射日光があたって、上記のような異常が現れた場合。

目に入らないようにご注意ください。尚、異常が残る場合は眼科医にご相談ください。

この製品を人にお貸しする時は、取扱説明書も共に貸し出してください。よくご理解の上、使用していただくようご指導ください。

ご使用前に

ユウキ炭酸シャワーをお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。もし異常があれば正しい処置をした後にご使用下さい。

⚠ 警告

目で見て、下記の点検をしてください。

・ジョイントホースに、ねじれ、キズなどがありませんか。
・各部の装着部（接続部）、パーツ部品に割れや、いちじるしい腐食がありませんか。
・汚れなどが付いていませんか。
※汚れなどが付いている場合は、乾いたやわらかな布などできれいに拭き取ってください。洗剤・ベンジン・シンナー・アルコールなどは使わないでください。

強制

触って、下記の箇所を点検してください。

・各装着部（接続部）のゆるみや抜け落ちがありませんか。
ある場合には、『各部のなまえと仕様』の装着図を参考に、確実に締めつけて（時計回り）ください。

≪ 各装着部（接続部）≫

化粧水カップ、ノズルキャップ、ニードルアジャスター、ジョイントホース（アトマイザー（ガン）側、M 5ー Sチェンジネジ側）、ジョイントバルブ、レギュレーター

※各装着部（接続部）の締めつけがゆるいと、炭酸ガス及び化粧水漏れの原因となりますので、必ずきっちりと締めつけてください。

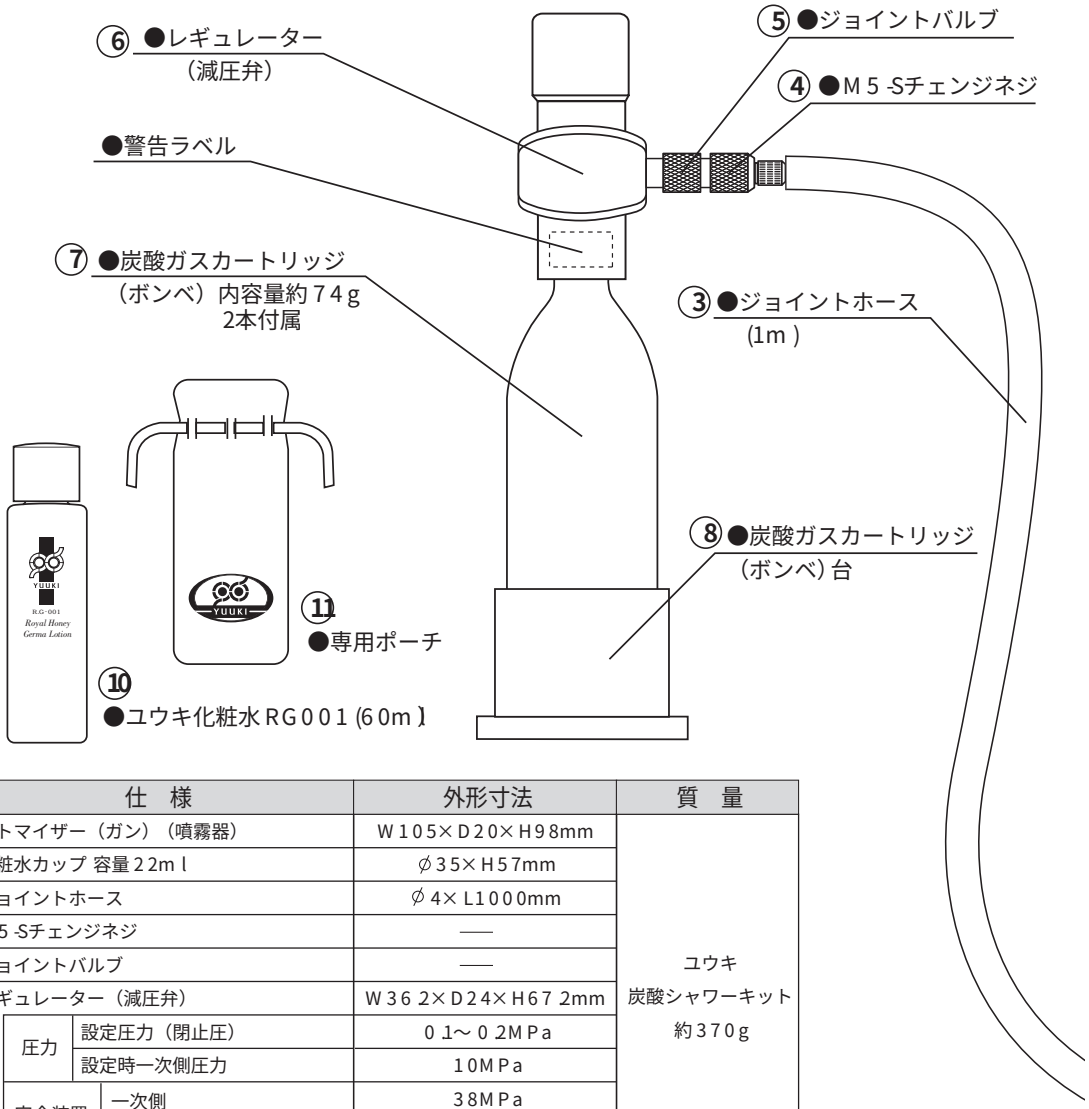
⚠ 注意

ご使用の場所について

1 室内の換気の良いところでご使用ください。
2 湿気の多い場所、水滴、海水のかかる場所、振動の多い場所、過度の衝撃の加わる場所でのご使用はお避けください。
3 蛍光灯、電気カーペットの上など温度が高くなる場所、直射日光に当たる場所、ほこりの多い場所、化学薬品等により腐食しやすい場所では使用、または保存をしないでください。
4 周辺温度が 0℃以上、 4 0℃以下の場所でご使用ください。
5 不安定な場所には置かないでください。

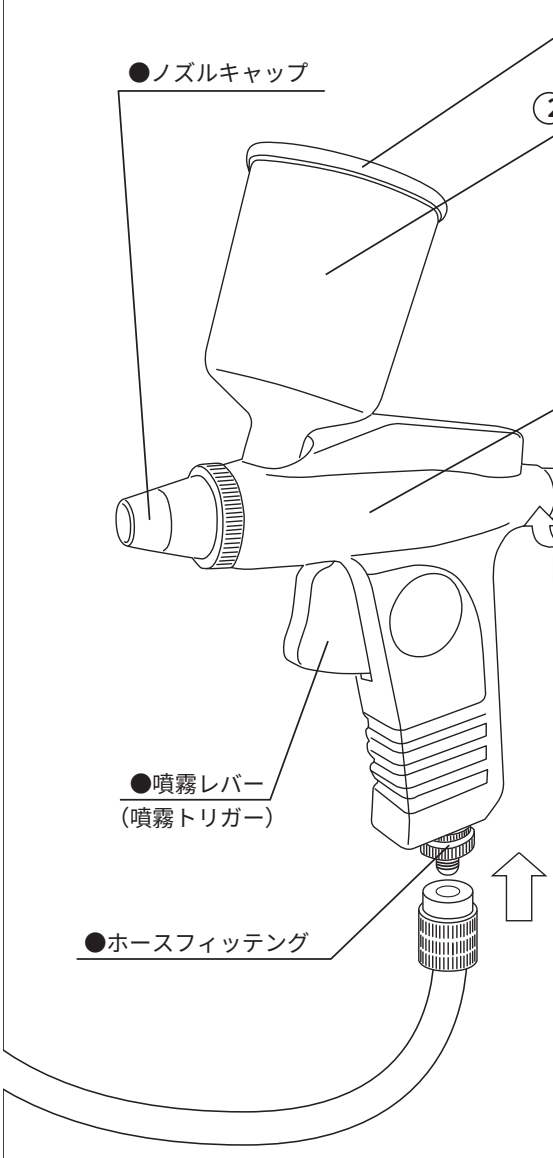
各部のなまえと仕様

ユウキ炭酸シャワーの出荷・梱包状態は、炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）とカートリッジ（ボンベ）台以外は、すべて装着（接続）状態となっています。



仕　様			外形寸法	質　量
アトマイザー（ガン）（噴霧器）			W105×D20×H98mm	ユウキ 炭酸シャワーキット 約370g
化粧水カップ 容量22ml			φ35×H57mm	
ジョイントホース			φ4×L1000mm	
M5-Sチェンジネジ			——	
ジョイントバルブ			——	
レギュレーター（減圧弁）			W36.2×D24×H67.2mm	
	圧力	設定圧力（閉止圧）	0.1～0.2MPa	
		設定時一次側圧力	10MPa	
	安全装置	一次側	38MPa	
		二次側	0.9MPa　迄に作動	
ホルダーチェーン			——	
炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）台			W60×D55×H40.5mm	
炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）内容量約74g			φ40×L134mm	約300g
	安全封板作動温度		80℃以上	
ユウキ化粧水RG001 60ml			φ35×H133mm	約190g
専用ポーチ			W115×D60×H220mm	約30g

※デザイン、仕様などは商品改良のため予告なく変更する場合があります。



⑨ ●ホルダーチェーン

ユウキ炭酸シャワー セット内容

- ①アトマイザー（ガン）（噴霧器）・・・1台
- ②化粧水カップ＋ふた・・・・・・・・1コ
- ③ジョイントホース（1m）・・・・・・1本
- ④M５-Sチェンジネジ・・・・・・・・1コ
- ⑤ジョイントバルブ・・・・・・・・・1コ
- ⑥レギュレーター（減圧弁）・・・・・1コ
- ⑦炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）・・2本
- ⑧炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）台・1コ
- ⑨ホルダーチェーン　・・・・・・・1本
- ⑩ユウキ化粧水RG001・・・・・・・1本
- ⑪専用ポーチ・・・・・・・・・・・・1コ
- 取扱説明書および保証書・・・・・・・1部

使いかた

炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）の取り付けかた
※以下カートリッジ（ボンベ）と表記

1 手、レギュレーター、カートリッジ（ボンベ）が濡れていないことを確認してください。

2 レギュレーターにカートリッジ（ボンベ）を取り付けます。
取り付けの際は、ネジが回らなくなるまでしっかりとねじ込んでください。このとき『シュー』とガスが少量噴射しても、そのまま一気にねじ込んでください。レギュレーターにカートリッジ（ボンベ）を装着後は、必ずガスを使い切るまで外さないでください。

※ガス漏れの確認は、各装着部（接続部）などに石鹸水を塗布して泡が出るかで確認することが出来ます。

※ガス漏れ発生時は、カートリッジ（ボンベ）表面に白い霜が付着することがあります。濡れた手で直接触れないでください。

※レギュレーターの安全装置用穴はふさがないでください。

炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）の取り外し時の注意

1 レバー（トリガー）を引き、ノズルから炭酸ガスが出ないことを確認してから取り外してください。

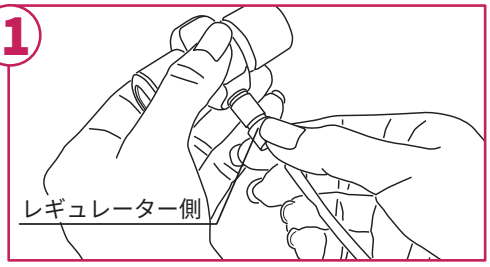
2 カートリッジ（ボンベ）の取り外し時に『シュー』という音がした場合には、この音がなくなるのを確認してからカートリッジ（ボンベ）を取り外してください。

※白い霜がカートリッジ（ボンベ）表面に付着した時は、濡れた手で直接触れないでください。布などを巻きつけて取り外してください。

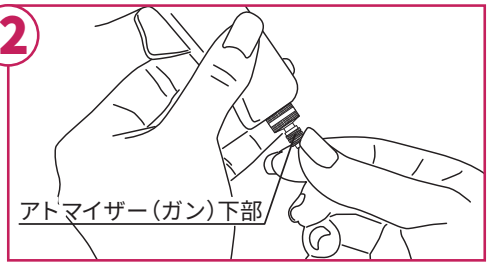
3 『ご使用前の点検』、『炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）の取り付け』の後は必ず立てた状態で使用、保存してください。カートリッジ（ボンベ）をレギュレーターに装着した後は、横にして使用すると液化炭酸ガスがレギュレーター（減圧弁）内に流れ込み故障やガス漏れの危険があります。

下記の点検後にお取り付けください。

1

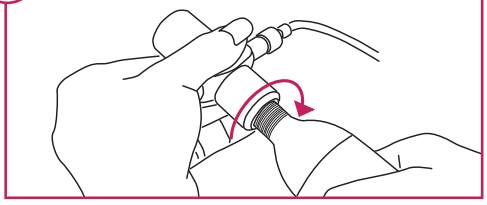


2



※各ホースの接続部にゆるみがないか確認してください。

3 カートリッジ（ボンベ）装着図



カートリッジ（ボンベ）を時計回りにまわす。

4 カートリッジ（ボンベ台）設置図

ボンベが倒れないようにしっかり差し込みます。

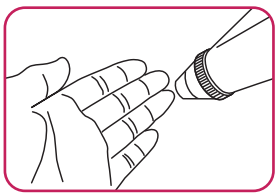
お肌へのお手入れのしかた

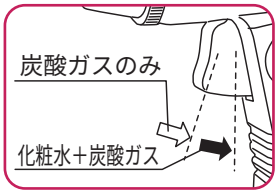
1 化粧水の注入

化粧水カップのふたを取り外し、弊社指定のユウキ化粧水ＲＧ００１を適量注入し、ふたをしっかり閉めます。
※ふた中央部についている穴は、ふさがないでください。化粧水が噴霧できません。

2 噴霧テスト

ニードルアジャスターを『閉』状態（時計回りで止まるところまで）にし、アトマイザー（ガン）を手のひらに向け、レバー（トリガー）を引き、炭酸ガスが出るのを確認します。次に、ニードルアジャスターを『半開』状態（反時計回りに１～１.5回転させる）にし、アトマイザー（ガン）を手の平に向け、レバー（トリガー）を引き、炭酸ガスと共に化粧水が噴霧されるのを確認します。

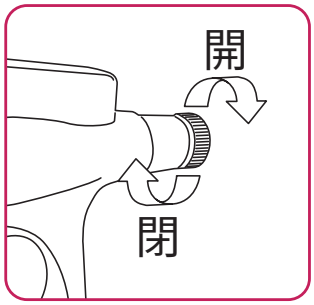




3 噴霧量調整

お客様に合った化粧水の噴霧量調整を、噴霧テストを行いながらニードルアジャスターで行ってください。ニードルアジャスターは『閉』状態から、反時計回りに約3回転で『全開』となりなす。

※全開状態から、さらに反時計回りに回しますとニードルアジャスターが脱落しますのでゆるめ過ぎにご注意ください。



4 お肌へのお手入れ

お顔から約１０cm程度離してアトマイザー（ガン）で、お肌にまんべんなく、断続的に噴霧し、優しくなじませてください。（約10秒程度）髪の毛などにかからないようご注意ください。お顔以外にも、乾燥している部分（肘、膝、足の裏など）にご使用いただけます。

※噴霧時は、直接目に入らないようにご注意ください。目に入った時は、直ちに洗い流してください。

※装着部（接続部）・カートリッジ（ボンベ）は、使用中及び保存中、カートリッジ（ボンベ）内の炭酸ガスが必ず空になるまでは外さないでください。炭酸ガスが残っている状態で取り外しますと勢いよく炭酸ガスが噴き出し、凍傷の原因となったり、カートリッジ（ボンベ）が飛ぶ恐れがあります。

※使用後のカートリッジ（ボンベ）は冷却されていますのでご注意ください。

※使用時は衣服を汚さないようご注意ください。使用に適した衣服でご使用ください。

ご参考

噴霧後は、普段のお手入れでお肌を整えてください。

※噴霧量調整の目安

化粧水は、ニードルアジャスター『全開』状態で、約２0秒噴霧しますと約2m l程度を使用します。ニードルアジャスター『半開』状態で、約10秒噴霧しますと約０.5m l程度を使用し、この量は手のひらにこぼれない程度の化粧水を出した時の量に相当します。

※炭酸ガス消費の目安

炭酸ガスは、ニードルアジャスター『全開』状態で、断続使用時、約３0０秒以上ご使用になれます。

※一般的な体感での噴霧粒子径の目安

（1mm＝１０００μm）乾いた霧 :2.8～10μm
湿った雨 :10～50μm　霧雨 :50～100μm　弱い雨 :100～500μm

ご使用後のお手入れと保存のしかた

○ノズルキャップについて

ご使用後は、ノズルキャップの先端をティッシュなどでかるく拭いた後、ニードルアジャスターを『閉』(時計回り) にし、レバー (トリガー) を 2～3 回引き、炭酸ガスのみを噴霧させノズルキャップ部の清浄をしてください。

○ジョイントホースについて

ジョイントホースが破損するようなことはしないでください。アトマイザー (ガン) やレギュレーターに巻いたり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。

○化粧水カップなどについて

化粧水カップに化粧水を長期間入れた状態で放置しないでください。使用後は化粧水カップを取り外し、きれいに洗浄してください。化粧水カップに残った化粧水を、化粧水容器に戻すことは変質の原因となりますのでおやめください。

○『逆流方法』によるお手入れについて

化粧水を使い切った後、次の化粧水注入の前に、化粧水カップ底部の噴出口が詰まらないよう『逆流方法』によるお手入れをしてください。

『逆流方法』によるお手入れ。ノズルキャップの先端をティッシュなどでふさいで、レバー (トリガー) を引き炭酸ガスを出します。炭酸ガスの出口がないため、化粧水カップの方へ炭酸ガスが逆流します。これを何回か繰り返し、化粧水カップ底部の噴出口を清浄します。

○ノズルキャップのお手入れについて

アトマイザー (ガン) のノズルキャップが詰まった場合、ノズルキャップを外し、詰まっているものを除去した後、ノズルキャップを確実に取り付けてください。ノズルキャップを外しますと、とがっている精密な内部部品がありますので、取り扱いは十分注意してください。

⚠ 警告 **・むやみに本商品を分解しないでください。故障の原因となります。**

禁止

・蛍光灯、電気カーペットの上など温度が高くなる場所、直射日光に当たる場所、ほこりの多い場所、化学薬品等により腐食しやすい場所では保存をしないでください。

⚠ 警告 **・安定した場所で倒れないことを確認してから保存・収納してください。**

強制

・お子様の手の届かない場所に設置・保存してください。

・周辺温度が 0℃以上、 40℃以下の場所で保存してください。

炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）（液化炭酸ガスボンベ）の取り扱い上の注意

1 危険性

・炭酸ガスは無色・無臭の不燃性の気体です。カートリッジ（ボンベ）内の炭酸ガスは高圧で液化されています。

・高濃度のガスを吸入すると、息苦しくなり、酸素欠乏状態となる恐れがあります。（P13※ 1）

・噴出した炭酸ガスや凍結しているカートリッジ（ボンベ）にふれると凍傷を引き起こす恐れがあります。

2 被災時の応急処置

・高濃度のガスを吸入した時は被災者を直ちに新鮮な空気の場所に移し、身体を暖め安静を保ってください。
また、速やかに医師の治療を受けてください。

・凍傷になった場合、擦らないでぬるま湯で温めたガーゼ等で軽く包み、速やかに医師の治療を受けてください。

3 カートリッジ（ボンベ）の保存、取り扱い上の注意

・換気の良い場所に置き、乱暴に取り扱わないでください。
お子様の手の届かない場所に保存してください。

・火気、直射日光を避け、カートリッジ（ボンベ）が 0℃以下、４0℃以上にならないよう保存してください。
また、高温の場所を避け４0℃以下の場所でご使用ください。

・火災時にはカートリッジ（ボンベ）から速やかに避難してください。

・炭酸ガスは不燃性ですが、カートリッジ（ボンベ）温度の上昇で内圧が上がり、安全装置が作動して炭酸ガスが噴き出す恐れがあります。

4 炭酸ガスが噴き出した時の処置

・あわてず、漏れ箇所から直ちに避難し、立ち入りを禁止し十分に換気を行ってください。
（いったん安全装置が作動し炭酸ガスが噴き出すと、カートリッジ（ボンベ）の中身がなくなるまで止まりません。炭酸ガスは空気より重く、低い場所に滞留しやすいのでご注意ください。）
・安全装置：安全封板（Safety Sealing Cap）の作動温度は80℃以上です。カートリッジ（ボンベ）は完全密封構造で高圧ガスが充填されています。もし誤って焼却炉などの中に投入したり過熱状態になると、安全装置の『安全封板』が確実に作動し、ガスを少量ずつ放出させ、破裂や飛翔などによる事故を未然に防ぎます。
・ガスコンロ等の火気を速やかに止めてください。
炭酸ガスが噴き出すと、ガスコンロ等の火が消えガス中毒等の二次災害につながる恐れがあります。

5 カートリッジ（ボンベ）持ち運び上の注意

・宅配便などで運搬される場合は、見やすいところに「高圧ガス」の警戒票を掲げてください。
・カートリッジ（ボンベ）はその温度を常に0℃以上、40℃以下に保ってください。
・転倒・転落による衝撃を防止し、乱暴に取り扱わないでください。バルブキャップは必ず取り付けておいてください。
・カートリッジ（ボンベ）は飛行機への持ち込みはできません。

6 カートリッジ（ボンベ）の廃棄

・使用済みのカートリッジ（ボンベ）は、蓋（封板）に穴が開いている事を確認の上、お住まいの地域の条例に従い不燃物として処理してください。（材質：スチール、PS）

※1：空気中の二酸化炭素と人体への影響

・0.04%……正常空気
・0.5%……長期安全限界（TLV-TWA：時間荷重平均許容濃度）
1日8時間、1週40時間の労働時間における時間荷重平均濃度。大多数の労働者がその濃度に毎日繰り返し暴露されても健康に悪影響を受けないとされる濃度です。

故障かな？と思ったら

○修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

こんなときは	調べるところと ⇒ 直しかた	参照ページ
炭酸ガスが出てこない	●アトマイザー（ガン）のノズルキャップが詰まっていませんか？⇒ノズルキャップを外し、詰まっているものを除去しノズルキャップを確実に取り付けた後、再度ご確認ください。 ノズルキャップを外しますと、とがっている精密な内部部品がありますので、取り扱いは十分注意してください。	P11
	●レギュレーター・カートリッジ（ボンベ）に霜が付着していませんか？⇒一時的な冷却作用かも知れません。少し時間をおいて再度ご確認ください。各装着部（接合部）にゆるみがあれば炭酸ガスがすべて放出されています。各装着部（接合部）を確実に締め付けて再度ご確認ください。	P6～8
	●上記の確認をしても炭酸ガスがでてこない⇒炭酸ガスが残っていない場合、カートリッジ（ボンベ）を新しいものとお取り替えください。	P8
化粧水が噴霧されない	●化粧水カップに化粧水は注入されていますか？⇒化粧水がない場合は化粧水を注入し、再度ご確認ください。	P9
	●化粧水カップふた中央部の穴がふさがっていませんか？⇒ふさいでいるものを除去し再度ご確認ください。	P9
	●化粧水カップ底部の噴出口が詰まっていませんか？⇒詰まっているものを、お手入れの『逆流方法』などで除去し再度ご確認ください。	P11
	●ニードルアジャスターが『閉』状態（時計回り）になっていませんか？⇒ニードルアジャスターを『開』状態（反時計回り、1～1.5回転）にし、レバー（トリガー）を引いてご確認ください。	P10
噴霧時に異音がする	●各装着部（接合部）が確実に締め付けられていますか？⇒各装着部（接合部）を確実に締め付けて再度ご確認ください。	P9

※カートリッジ（ボンベ）は使用し始めると液体から気体に変わり、それが圧力となり噴射されます。この時に気化熱として周囲の熱を奪ってしまい、連続噴射（約1～2分）すると、カートリッジ（ボンベ）が冷えて徐々に圧力が低下します。温度が上がり圧力が戻るまで、しばらく使用を停止してください。

○点検後なお異常がある場合。

ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、製品（ユウキ炭酸シャワー）をご持参ください。

（詳しくは、15ページの『保証とアフターサービスについて』をご参照ください。）

保証とアフターサービスについて

◆ 保証書について

当取扱説明書の最終ページに、保証書を添付しております。
保証書は、お買い上げ時に販売店が所定事項を記入し、お渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保存してください。

◆ 保証について

保証期間はお買い上げ日から１年間です。その他、詳細は保証書をご覧ください。保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

◆ 修理をされるときは

『故障かな？と思ったら』をよくご覧の上、再度お調べください。
それでも調子が悪い場合は、販売店または弊社お客様サポートセンターにご依頼ください。

◆ 消耗品などのご購入について

炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）、ユウキ化粧水ＲＧ００１などのご購入については本セットをお買い上げの販売店へお問い合わせください。

◆ アフターサービス、またはお手入れでお困りのときは

その他アフターサービスについてのご不明な点やお手入れでお困りのときは、弊社お客様サポートセンターへご相談ください。修理については有料で承ります。

別売部品購入のご案内

ユウキ炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）及びユウキ化粧水ＲＧ００１について

○ユウキ炭酸シャワーの消耗品は必ず、『株式会社遊気創健美倶楽部製』をお使いください。弊社指定の消耗品以外を使用されますと、死亡や損害事故・製品の破損が生じる恐れがありユウキ炭酸シャワーの性能・品質は保証できません。

○次のものがお使いいただけます。

品　番	販売名	内容量	標準小売価格
ＹＲＧ－００１	ユウキ化粧水ＲＧ００１	６０ｍＬ	\６，８２５円（税込）
ＹＴＣ－００１	ユウキ炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）	約７４ｇ	\１，８９０円（税込）

※弊社の炭酸ガスは食品添加物承認（厚生労働省）されておりますので、安心してご使用ください。

○お求めは、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにて承ります。

○炭酸ガスカートリッジ（ボンベ）の交換及びユウキ化粧水ＲＧ００１の注入については、『使いかた』の項をご参照ください。

ユウキ炭酸シャワーに関するお問い合わせやご質問は、弊社お客様サポートセンターへお願いいたします。